

CWA NEWS



平成30年度交流会 ～今回は38名の方が参加しました～

冒頭に『三番叟』が披露された

6月2日(土)の定期総会後、38名が参加し交流会が行われました。

阿部運営委員の司会進行の下、交流会の幕開けとして、昨年10月、千葉県からウィスコンシン州に派遣された文化・芸術グループのメンバーだった舞踊家、伎音戯律与さんの歌舞伎舞踊『舌出し三番叟』が披露されました。三味線と鼓を伴奏に、足を踏み鳴らし、悪霊を退散させ、五穀豊穡などを祈願する踊りは、気迫のこもった掛け声と相まって見応えのあるものでした。演技終了後、ウィスコンシン州では人生にとって貴重な機会を与えていただいた旨の感想が述べられました。



阿部運営委員



大石副会長



赤塚常務理事

和気あいあいの中で歓談

続いて大石副会長から挨拶があり、離任するウィスコンシン州出身のALTに対し、英語で謝辞が述べられた後、赤塚常務理事の音頭で乾杯となり、各テーブルでは昼食をとりながら歓談の輪が広がり、和やかな雰囲気になりました。



『舌出し三番叟』



教育グループからの報告

ホームステイ先での楽しい思い出も

昼食後、昨年教育グループとして派遣された千葉大学大学院看護学研究科助教の渡邊さんと館さんから、スライドを使って視察先の説明があり、施設が充実しスケールが大きかったことなど感想が述べられました。また、館さんからはホームステイ先でテキーラを飲ませてもらったことや毎晩ご馳走を作ってもらったなどのおもてなしにとても感謝しているとの報告がありました。



参加者全員で記念撮影

続いて8月に離任する4名のウィスコンシン州出身のALTのうちお1人のほか、同じく離任するALTのコーディネーターとアドバイザーのお二人が、それぞれスライドを使って、任期中の思い出などを語っていただきました。(※詳細は2ページに掲載)

最後は、参加者全員で記念撮影を行い散会しました。離任されるALTをはじめとする皆様のご活躍を期待したいと思います。

交流会
パート
2

6月2日(土)の交流会では、離任するALTのほか、2人のALTのコーディネーターとアドバイザーがスライドを使って日本での思い出などを語っていただきましたのでその要旨を紹介します。また、日本で印象に残ったことなどを伺いました。



① Jacob Letter (土気高校、千城台高校)

日本では、ウィスコンシン州ではできない多くの体験をしました。北海道、箱根、大阪、京都などに行き楽しみました。また、鋸山や信州の山でのハイキングを通じて、山に対する愛着もわきました。将来は、もっと多くの場所でハイキングを楽しみたいです。ウィスコンシン州に帰りますが、数年後千葉に戻って来たいです。当面はウィスコンシン州でスペイン語の教師として新たなスタートを切る予定です。近いうちにまたお会いしたいです。



② Zachary Krause (県国際課 Prefectural Advisor)

2013年米国ミネソタ大学を卒業後、鴨川市国際交流員として国際交流事業に従事しました。鴨川は海に近く自然が溢れ、サーフィンや釣りも始めました。マラソンが趣味で、山や海沿いの道を走り、県内マラソンにも参加しました。成田空港が近く、外国や国内旅行もしました。2016年7月千葉県国際交流員としてJETプログラム参加者の相談窓口など国際化関連業務に従事しました。今後、東京で外国から来た学生のアドバイザーとして働く予定です。



③ Zachary Price(県教育庁 Chiba-WI ALT Program Coordinator)

2010年大学を卒業して日本に引っ越してきました。5年間で九十九里町の3つの小学校で英語の教師として働きました。その間、私はJETやChiba-WI ALTが集まるイベントに参加するなどして、双方のALTと交流しました。そして県内ALTへの支援を続けるためにChiba-WI ALTプログラムコーディネーターになりました。その後結婚して、二人の娘を育てています。これから東京の小学校で英語を教えますが、千葉県は「日本の故郷」として考えています。

日本語で三人にインタビューしました

○帰国後作りたい日本の料理？

- ① きんぴらごぼう
- ② 親子丼、すき焼き
- ③ お好み焼き

○印象に残った日本のお菓子？

- ① こしあんの入っただんご
- ② 明治のチョコレート、茶道の和菓子
- ③ キットカット

○印象に残った場所？

- ① 千歳から札幌への電車から見た山の雪景色
- ② 朝5時の京都伏見稲荷大社はとても静かだった。
- ③ 稲毛のスケートリンク、大多喜のキャンプ場

○来日前後で日本人の印象は変わりましたか？

- ① 何も分からないで来た。今は帰りたくない気持ち
- ② 以前は特になかった。今はとても親切だと思う。
- ③ 子供の頃、大阪の人のホストファミリーだった。

○日本人の素晴らしいところ？

- ① 日本語が出来なくても大丈夫なところ
- ② ホテルに泊まった時のおもてなし
- ③ 誰にでもやさしいところ、おもてなしの心

○逆に、日本人に変わってほしいところ？

- ① 生徒は、もっと自信を持ってほしい
- ② 外国人だからといって特別扱いしないで普通につき合ってほしい
- ③ 昔小学校で教えた時、先生方に感想を訊いてもはっきり言ってくれなかった

○印象に残った交流イベント？

- ① 2016年ホテルポートプラザちばでのフェアウェルパーティ
- ② CWAのコンセプトは感謝と共有、サンクスギビングが一番相応しいイベント
- ③ サンクスギビングパーティ、友禅染

元ALTからの現況報告



Najja Gay

I have returned to the United States about five months ago, but it feels like a year. A few days after I flew from Narita airport to my grandmother's house in South Carolina, I traveled 8 hours to Orlando, Florida to job hunt with my mother. Then a week later, my mother, little brother, sister and I moved to Orlando, Florida. I did not unpack my suitcases from Japan. After moving to Orlando, my family and I got into a car accident but no one was hurt. It was a rocky start in a new city, but my family was very happy to see me.

I missed my family a lot during my stay in Chiba because I did not visit home for two years. I am very grateful that I can now see them every day. While I was living in Chiba, my mom got a new dog. During Thanksgiving, I saw my nephew for the first time. He is almost two years old! I still have cousins, aunts and uncles that I want to visit, so I cannot wait to see them.

I am currently working at Epcot, a Disney World theme park as a theater scientist. The show is called SpectacuLab presented by Murata. It is an educational show that uses technology created by Murata, a Japanese technology company. It is very different from the Chiba-Wisconsin ALT job, but I like it a lot because I get to teach kids while on stage. I never went to Tokyo Disney while I was in Japan, but now I go to Disney World every week. My old Japanese students would laugh.

I miss my friends, teachers and students from my school in Matsudo. I miss Chiba dearly and hope to visit soon!



私の家族。左から、Jelani (弟)、Alexandria (妹)、Najja (私)、Sandra (母)、Dominique (兄)



エプコット内の SpectacuLab の宣伝写真
他のキャストメンバーと

私は約5か月前にアメリカ合衆国に戻りましたが、1年が過ぎたように感じます。成田空港からサウスカロライナにある祖母宅に帰ってから数日後、就職活動のため私は母と8時間かけてフロリダのオーランドに行きました。そして、その1週間後には、母、弟、妹と私は、オーランドに引っ越ししました。日本から持ち帰ったスーツケースを開ける間もありませんでした。オーランドに引っ越ししてから、私達家族は自動車事故に遭いましたが皆無事でした。新しい都市でのスタートは前途多難でしたが、家族は私がいることをとても喜んでくれました。

千葉での滞在中、2年間帰省しなかったので、私は家族がいなくてとても寂しい思いをしました。今は皆と毎日一緒なのでとてもうれしいです。私が千葉で暮らしている間に母は新しい犬を飼いました。感謝祭の時に初めて甥に会いましたが、もう2歳近くになっていました！他にも訪ねたいところや叔母、叔父もおり、会うのが待ち遠しいです。

私は今、ディズニー・ワールドのテーマパークのひとつのエプコットでシアター科学者として働いています。ショーはSpectacuLabというもので、村田製作所が提供しています。日本のテクノロジー企業であるムラタが創り出した技術を用いた教育的なショーです。千葉—ウィスコンシンプログラムでのALTの仕事とはだいぶ違いますが、ステージ上で子どもたちに教えることができ、とても気に入っています。日本にいたときは、東京ディズニーランドに行くことはありませんでしたが、今は毎週ディズニー・ワールドに通っています。日本の教え子たちはきっと笑うでしょうね。

松戸国際高校の友人、先生、生徒たちがなつかしいです。千葉も心底なつかしい。近いうちに是非また訪ねたいです！

※この原稿は昨年12月に頂いたものです。

国際フェスタCHIBAに出展

5月27日(日)、「国際フェスタCHIBA」が神田外語大学(千葉市美浜区)で開催されました。昨年同様、第14回・幕張チャリティ・フリーマーケットと同時開催で、会場となった1号館と周辺の広場では、青空のもと9時前から出展者の準備が始まりました。

フェアトレード商品や各国料理の販売、中南米音楽や和太鼓のステージ、バーチャル体験などさまざまなプログラムが行われる中、CWAの出展内容は、毎年恒例となったホットドッグの販売とウィスコンシン州との交流活動のPRです。

販売するホットドッグは、ウィスコンシン州に本社のある「ジョンソンヴィル」のソーセージを使った本格的なもので、ジョンソンヴィル合同会社のご協力をいただいたものです。CWA特製の法被やウィスコンシン州のプロフットボールチームの応援に使われる「チーズハット」を用意して、ホットドッグの売り上げアップと千葉県とウィスコンシン州の姉妹交流活動の認知度アップを目指し果敢に取り組みました。



応援に来てくれたキムさんとホセさんご夫妻



お客様ファースト!!!



多くのお客様に来ていただきました



交流活動のPRとスタンプラリーのシール貼り

ブース内では、温めたドッグパンにソーセージを挟み、お客様一人ひとりの好みに合わせてケチャップ、マスタード、レリッシュをまるで職人のように手際よくかけてお客様に手渡しました。

一方、ブース外では、ホットドッグの売り込み活動を粘り強く行ったほか、ウィスコンシン州との交流活動をパネルを使って積極的に紹介したり、スタンプラリーのシール貼りなども行いました。

そして今回は、元CWA運営委員のキムさんとご主人のホセさんがマディソンから応援に駆け付けてくれ、売り上げアップに多大な貢献をしていただきました。

毎年、飲食ブースが増えていく中、今年も激戦の中での販売となりましたが、スタッフの努力の甲斐もあって昨年を上回る売り上げがありました。真夏のような暑さの中で販売チラシを留める養生テープがはがれるなどトラブルもありましたが、スタッフ全員のチームワークで乗り切り、今年も無事に終了することが出来ました。来年に向けた課題も見えたので、次回はさらに充実した活動を展開したいと思っています。

平成30年度理事会

5月30日(水)、ホテルポートプラザちば(千葉市中央区)において、平成30年度理事会を開催し、当協会の名誉顧問である森田健作知事をはじめ、顧問(代理)1名、理事13名(うち代理4名)、監事1名が出席しました。

理事会の冒頭、茂木友三郎会長は「千葉県がウィスコンシン州との姉妹提携をしてから29年目になり、現在では幅広い分野において活発な交流が展開されており、これも関係者のご尽力の賜物です」と挨拶しました。次に挨拶に立った森田知事からは、平成29年の日本・米国中西部会 日米合同会議のために来日したウィスコンシン州のスコット・ウォーカー知事とお会いした際、姉妹交流を末永く続けていくことを確認し合ったことが披露されました。

理事会では、29年度の事業報告及び収入・支出決算、30年度の事業計画(案)及び収入・支出予算(案)等5つの議題が審議され、定期総会に付議されることになりました。次いでウィスコンシン州との交流状況等について事務局及び県国際課より報告があり、最後に出席者が積極的な意見交換を交わしました。

なお、理事会での意見交換の内容(抜粋)は、下欄をご覧ください。



平成30年度定期総会

6月2日(土)、ホテルプラザ菜の花(千葉市中央区)において、平成30年度総会を開催し、正会員29名(この他委任状提出会員が54名)が出席しました。

冒頭に、赤田副会長から「千葉県がウィスコンシン州との姉妹提携をされてから29年目になり、私も当時、姉妹提携のための調印式に立ち会った一人として、誠に感慨深いものがあります」と挨拶がありました。

その後、会員の林和也さんを議長として、29年度の事業報告及び収入・支出決算、30年度の事業計画(案)及び収入・支出予算(案)、理事・監事の選任(案)について審議が行われ、すべて承認され閉会しました。



理事会での意見交換の内容(抜粋)

- この1、2年の間に30年あるいは15年という大きな節目の年になる。メディア向けにアピールしていただくのが大事ななと思っている。
- 30年というお話があったが、幕張にはウィスコンシンとの友好の広場があり、ウィスコンの自然石と千葉県のマキの木がある。今日それを見て、しっかりと記憶を呼び戻して30年に臨みたいと決意した。
- これからの千葉県を背負っていく人たちは、国際感覚を持った人たちにもっといっぱい育てほしい。ウィスコンシンという相手がいるのもっともっと活用して、人材が育つような視点も持ちつつやっていると良い。県民にこの活動があまり知られていないと思うので、30周年という節目にPRをやっていただけると良い。
- 太鼓を使っているような文化交流ができと思っているので、是非使ってやってください。
- 外国に対して何か発信したいという若い人たちなどいろんな方々がいると思うので、来年の派遣に向けて、何か発掘していただいて活発な交流につなげていただきたい。
- 4年前本校にアイリッシュ音楽バンドの方がきてくれて、書道の体験や演奏してもらい、非常に良い思い出となった。何かまた機会がありましたら声をかけていただきたい。
- 3年前派遣させていただき2つの大学を訪問し、もう少し深い交流をしたいと考えている。大学間の交流というのは、若者の交流そのものにつながるの、是非交流を促進するような形で千葉とウィスコンシンの関係がうまくいけば良い。
- 中国などから多くの方がきて千葉の大学で学んでいるのを間近に見て、彼らの日本で学びたい、外国で学びたいという気持ちが非常に強いと感じている。一方、日本人は昔に比べたら留学が減っていると聞いている。昔のように頑張ってもらいたい。
- 県の文化の普及活動をしている。東京2020オリンピック・パラリンピックの機運醸成に向けて、様々な組合せによるステージイベントを考えている。外国の方々に日本の伝統文化や音楽を聴いていただくことも考えていて、千葉ウィスコンシン協会を通じて来られた方々にご協力いただくことができるのかなと思っている。

平成30年度 事業計画

[事業方針]

前年度までの事業実績をもとに、さらに多くの方にウィスコンシン州の魅力を知っていただけるよう、各分野の事業内容のより一層の充実を図ってまいります。

[事業内容]

- 1 定例会の開催**
 - ・理事会、総会 各1回
 - ・運営委員会 原則として毎月第二土曜日に開催、委員会の前に各部会を開催
- 2 ウィスコンシン州友好使節団の受入**
 - ・時期：平成30年10月7日(日)～13日(土) 予定
 - ・団員数：20名予定
- 3 会員等交流事業の開催**
 - ・交流会&Farewell Party
 - ・新任ALTを歓迎する会(9月2日)
 - ・食文化交流会(11月18日)
- 4 CWAの活動及びウィスコンシン州に関する広報事業**
 - ・CWA NEWSの発行(4回)
 - ・CWAホームページによる各種情報提供
 - ・各種イベントへの参加及び情報収集

平成30年度 収入・支出予算

1 収入の部 単位:千円

科 目	30年度(A)	29年度(B)	A-B	備 考
会 費	589	608	△19	
補 助 金	1,150	1,150	0	
県運営費補助	150	150	0	
県事業費補助	1,000	1,000	0	
交流事業等 参 加 費	255	2,135	△1,880	交流会、歓迎会 食文化交流会 友好使節団送別会
繰 越 金	2,151	1,568	583	
計	4,145	5,461	△1,316	

2 支出の部 単位:千円

科 目	30年度(A)	29年度(B)	A-B	備 考
運 営 費	185	175	10	消耗品費等
事 業 費	2,805	3,900	△1,095	
会 議 費	150	150	0	理事会、総会
友好使節団派遣・ 受入事業	1,900	3,140	△1,240	友好使節団受入 受入報告書作成
会員等交流事業	243	243	0	交流会経費
広 報 事 業	512	367	145	CWA NEWSの発行
予 備 費	1,155	1,386	△231	
計	4,145	5,461	△1,316	

平成30年度 千葉ウィスコンシン協会の役員・運営ボランティア(平成30年7月1日現在)

役 職 名	氏 名	所 属 等	役 職 名	氏 名	所 属 等
特別顧問	森田 健作	千葉県知事	理 事	田邊 政裕	千葉県立保健医療大学学長
顧 問	亀田 郁夫	鴨川市長		徳久 剛史	国立大学法人千葉大学学長
	太田 洋	いすみ市長		宮崎 義政	千葉県太鼓連盟会長
会 長	茂木友三郎	キッコーマン株式会社取締役役名譽会長 取締役役議長(ウィスコンシン州名譽大使)		渡邊 信治	千葉県立成田国際高等学校校長
副 会 長	赤田 靖英	株式会社千葉日報社顧問	監 事	板倉 正典	公益財団法人千葉県産業振興センター理事長
	石井 俊昭	一般社団法人千葉県商工会議所連合会会長		櫻井 麻子	独立行政法人日本貿易振興機構(ジェトロ) 千葉貿易情報センター所長
	大石 道夫	公益財団法人かずさDNA研究所理事長	[運営スタッフ]		
	永井 俊秀	公益財団法人千葉県文化振興財団理事長			
常務理事	佐藤 忠信	公益財団法人ちば国際コンベンション ビューロー代表理事	派遣・受入事業部会		
理 事	石橋新四郎	千葉県酪農農業協同組合連合会代表理事会長	会員等交流事業部会		
	井手本 康	学校法人東京理科大学理工学部学長	三村 昇(アドバイザー)		
	伊藤 進一	国立大学法人東京大学柏キャンパスリエジ室長 (東京大学大気海洋研究所教授)	森山 茂男(委員長)		
	今泉 光幸	千葉県総合企画部部長	○青木 靖子(事務局長)		
	篠塚 泉	千葉テレビ放送株式会社代表取締役社長	小川 鉄次		
	小野澤康夫	一般社団法人千葉県経済協議会会長	安藤 忠男		
	小島 信夫	一般社団法人千葉県経営者協会会長	浅沼 明夫		
	佐久間英利	千葉県経済同友会代表幹事	加藤 由恵(事務局)		
※石橋理事におかれましては、平成30年7月14日、ご逝去されました。 これまでのご貢献に感謝するとともに謹んでご冥福をお祈りします。			広報部会		
			○宮崎 忠夫		
			大原美保子(副委員長)		
			小野 文弘(事務局)		
			[イベントスタッフ]		
			薄井まどか 角田トミ子 慶児 聡子 榊田 直美		

[編集後記]

今年の理事会等では、姉妹交流30周年となる2020年に向けてのお話が多く出されました。これまで積み重ねてきた交流活動を今後どのように展開していくのか、運営スタッフの中でも協議していきたいと思っています。今年はウィスコンシン州友好使節団の受入れの年ですが、CWAは交流の輪が県民の中にさらに広がるよう努力してまいります。

発行所：千葉ウィスコンシン協会

発行人：森山茂男 編集：広報部会

<http://chiba-wisconsin.net/>

〒261-7114 千葉市美浜区中瀬2-6 WBGマリブイースト14階

(公財)ちば国際コンベンションビューロー内

*電話でのお問い合わせ ☎043-223-2394(千葉県国際課内)